



すずらん通信

Vol.45
令和4年
6月1日
発行

新年度となりました。

4月より新年度となりました。今年度もよろしく
お願いします。今年度は、大きなイベントとして鈴
蘭学園15周年記念式典をやりたいと思います。後
日、案内状をお送りしますので、奮ってのご参加お
待ちしています。それから、今年度は神奈川県教育
委員会より高校の先生が派遣され、「派遣教員」とし
て一年間鈴蘭学園で研修をすることとなりました。

鼻輪先生です。この後、ご紹介させていただきます。

(中村 鳴美)

研修開始1か月を過ぎて

皆さま、はじめまして。今年度より鈴蘭学園及びリ
リーベルにて、派遣教員として勤めております、鼻輪
展亮(はなわのぶたか)といいます。もともとは高等学
校の地歴公民科の教員として、これまで5年間、神奈
川県の公立高校で勤めてきましたが、今年度、神奈川
県教育委員会より派遣体験研修という形で、4月から
お世話になっています。改めまして、よろしくお願
いします。

さて5月も半ばを迎え、研修期間も1か月近くが経
ちました。日々子どもたちと関わる中で、改めて「子
どもたちとの向き合い方」に関してや、それに付随す
る様々な事柄について考える機会が多くなりました。
子どもたちの抱える悩みや課題などどう向き合い、
何を大切にするべきなのか。また学校教員である以上、
教育活動の中で何を意識または考慮した上で、どのよ
うな要素を取り入れていくべきなのか。そもそも「学
校」が果たすべき役割は何なのか。…研修が始まって
まだ1か月近くしか経っていませんが、「教育」や「福
祉」について深く考えるようになりました。こうした
機会こそ、この研修ならではのものだと捉え、これま
で有意義に過ごせています。今回の研修で多くのこと

を学び、かつ考えを深めていきながら、教育現場に還
元していきたい所存です。そして私もスタッフの一員
として、微力ながらもご利用される皆さま方のお力に
なりたいと思います。

1年間という短い期間ではありますが、どうぞよろ
しくお願いいたします。(鼻輪 展亮)

多摩動物公園お楽しみ会

天気予報だと曇り雨でしたが、当日は快晴となり予
定通り多摩動物公園へと出かけました。

動物園に着くとすごい人ばかりです。何事かなと思
ったら、なんと他の幼稚園や小学校の子どもたちで一
杯でした。さらに幼稚園児には保護者同伴でした。こ
の時期のお楽しみ会で外に行くのは8年ぶりなので、
リサーチ不足でした。

そんな中、子どもたちはというと、参加人数が少
なかったのでスタッフ1人と子ども1人で計3組の
ペアとなって、人だかりもなんのその、マイペース
で回り始めました。中村は、女子と2人で回りました。
まずはアフリカゾーンでキリンと対面、次はチ
ーター、ゾウとメインの動物を見て回りました。今
回初めてライオンバスにりましたが、乗ったのが
お昼時、ライオンたちは、お腹一杯の食事後だった
ので皆寝てました。ライオンバスの運転手さんが、
何とか起こそうとバスのドアを叩いて音を出したり
しましたが、一向に起きませんでした。でも、どう
猛なライオンでも、寝ている時は子どもと一緒に可
愛いものですね。昼食後も全ての動物を見て回れる
コースへと向かいましたが、起伏の激しい動物園だ
ったので中村はバテてしまい、動物園の中に走って
いるシャトルバスで集合場所まで移動しました。そ
の後、一緒に回った生徒とアイスを食べながらゆ
っくり休んでいました。それからまだ、集合時間ま

で時間があつたのでお土産を見て回りました。

あつという間の1日でしたが、久しぶりの課外活動で、子どもたちにとっても自然の中でのストレス解消となったことでしょう。お疲れ様でした。因みに、この日の歩数は、20000歩近くまで達しました。スタッフの皆さんも、お疲れ様でした。次回のお楽しみ会は、7月の予定です。お楽しみに！ (中村 鳴美)



リリーベル活動報告

新年度が始まり数週間が経過しました。新しい生活や新たな出会いなど環境の変化が大きい時期です。新しい生活に慣れきたという人も、まだ慣れないという人もいるかと思えます。新たな刺激に疲れたとき、心休まる場所としてリリーベルがある。利用する皆さんにとってそんな安心のある場所になれるよう、これからも活動を続けてまいります。

皆様ゴールデンウィークはいかがお過ごしでしょうか。久しぶりに新型コロナウイルスの規制が緩和された連休となり、お出かけした方も多いのではないのでしょうか。様々な経験や思い出を作った方、連休を使いゆっくり体を休めた方など、過ごし方は人それぞれだと思いますが、皆様にとって良い休日であったのであれば幸いです。

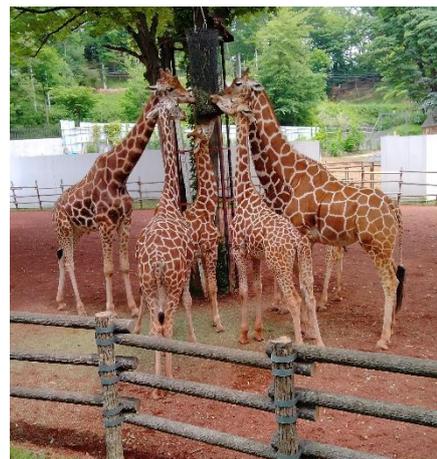
ゴールデンウィークが明け、リリーベルの畑ではイチゴが色付き、収穫の時期となりました。赤々とした立派なイチゴを畑で見たときは嬉しさいっぱいでした。子どもたちも実ったイチゴを見て笑顔を見せていました。その他にジャガイモの土入れや大根の間引きなど野菜の手入れをしました。他の野菜も収穫が楽しみです。



調理活動では鶏肉のチタタプスープを作りました。鶏肉を包丁でミンチにし、肉団子にしてスープに入れました。スープの中にはほうれん草や畑で間引いた大根をいれました。鶏肉のうまみたっぷりのスープは人気があり、お代わりする人が続出しました。間引いた大根とツナの炒め物も作り、間引き大根を余すことなくおいしく頂きました。デザートには桜餅を作りました。白玉粉の生地を焼いてあんこを包みました。お昼にチタタプスープと大根とツナの炒め物を食べましたが、みんな桜餅も完食しました。甘いものは別腹ですね。



西門ホッとスペース・ कोरोレさんとの交流会を行いました。相模原レクリエーションパークにてレクリエーションを通じて交流をするという企画を立て、一緒に遊びました。お互い自己紹介をし、名前を呼びあいながらフリスビーをしたり、チームに分かれてドッチビー大会をしました。お互い初めましての方が多く、 कोरोレさんからは18歳以上のお兄さんが多く参加したため、こちらの参加した子どもたちは少し緊張気味でしたが、フリスビーをしながら話し合ったり、ドッチビーの試合で一喜一憂するなど、スポーツを通じて盛り上がった交流会となりました。また機会があれば交流会をしたいですね。改めて कोरोレの皆様、交流会ありがとうございました。(佐野 拓哉)



中村のちょっと感動した話

今年3月に卒園をした子どもの親御さんから電話があり、高校に皆勤賞で通っていますと。また友達もでき、一緒にでかけたりしていると。学校対抗サッカー試合があるので、昔やっていたサッカーも始めてみようかなどと前向きな行動をしているとのこと。すごいですね。彼は、鈴蘭学園に月数回来て、中へは入れず玄関先で2〜3分話をして帰るということを2年間続け、卒園する2、3ヶ月前に、やっと鈴蘭学園の1階のキッチンで話げできたという経緯がありました。その中での飛躍は本当にすごいですね。感動しました。これから梅雨の季節に入りますが無理のないように頑張ってくださいね。応援しています。



◆6月の予定◆

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1 開園日	2 開園日	3 開園日	4 面談・オンライン 相談（要予約）
5	6 開園日	7 開園日	8 開園日	9 開園日	10 開園日	11 電話相談 不登校相談会（横 浜）
12	13 開園日	14 開園日	15 開園日	16 開園日	17 開園日	18 面談・オンライン 相談（要予約）
19	20 開園日	21 開園日	22 開園日	23 開園日	24 開園日	25 電話相談 不登校を考えるつ どい（城山）
26	27 開園日	28 開園日	29 開園日	30 開園日	1	2

お悩みの方、ご相談ください。

自信・活力・自分らしさを取り戻すため、あなたと共に問題に向き合います。
まずは、ご相談ください。

相談専用ダイヤル TEL：042-733-0015

電話相談事業は、神奈川県フリースペース等補助金により運営しています。